

# 狛江の教育



発行 狛江市教育委員会事務局

東京都狛江市和泉本町一丁目1番5号  
〒201-8585 ☎03-3430-1111  
ホームページアドレス <http://www.city.komae.tokyo.jp>

平成27年12月23日発行 第116号

調査の概要

**調査の目的** ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る

◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する  
◇学校における児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる

**調査対象** 国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童・生徒

**調査内容** ①教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

主として「知識」に関する問題 (A)	主として「活用」に関する問題 (B)
<ul style="list-style-type: none"> <li>身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容</li> <li>実生活において不可欠であり、常に活用できるようにになっていることが望ましい知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力</li> <li>様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力</li> </ul>

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査（児童・生徒及び学校）

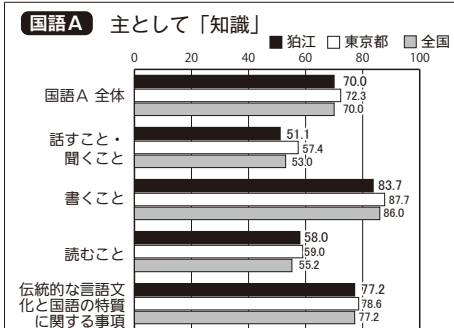
**受検者数** 【小学校】第6学年 546人 【中学校】第3学年 432人

平成27年度  
「全国学力・学習状況調査」  
学習状況調査  
結果の概要

「全国学力・学習状況調査」が平成27年4月21日に実施されました。  
平成27年度は、国語(A・B)、算数・数学(A・B)、理科で実施されました。  
「問い合わせ」指導室

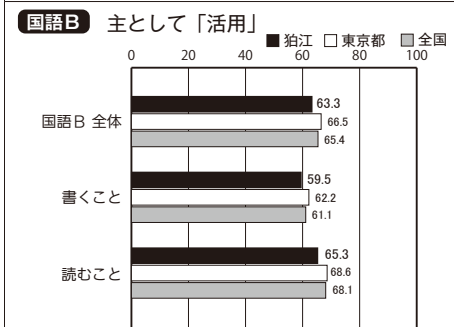
調査結果と分析

小学校



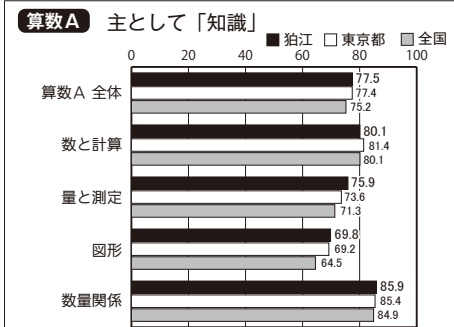
◇「読むこと」では「作品募集の案内の中から、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる問題」で都の平均を6ポイント以上上回りました。

◆「話すこと・聞くこと」の領域で課題が見られ、「話の内容に対する聞き方を工夫することができるかどうかをみる問題」は、国・都の平均を下回りました。



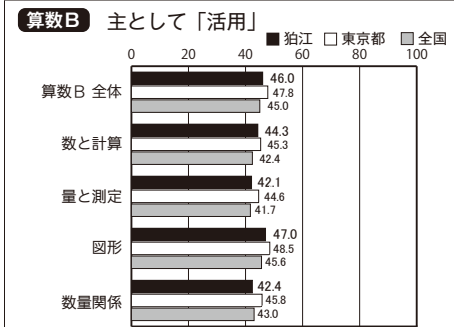
◇「読むこと」で「登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読することができるかどうかをみる問題」は概ね満足できる結果となりました。

◆「読むこと」で、「目的に応じ、文章と図を関係付けて読むことができるかどうかをみる問題」は、国・都の平均を下回りました。



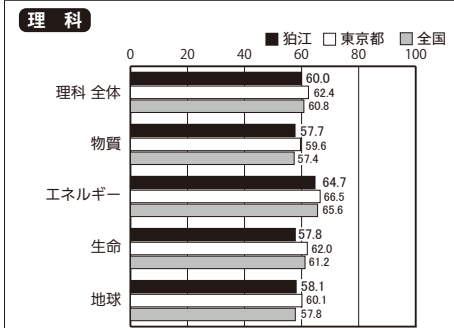
◇「図形」は国・都の平均を上回り、「二等辺三角形を、円の性質と関連付けて捉えることができるかをみる問題」では、都を7ポイント、国を12ポイント以上上回りました。

◆「数と計算」では、都の平均を下回っており、「末尾の位のそろっていない小数の減法の計算をすることができるかをみる問題」に課題が見られました。



◇「数と計算」で、「日常生活の事象において、見積もりの結果から目的に応じた判断をすることができるかをみる問題」では、国・都の平均を上回りました。

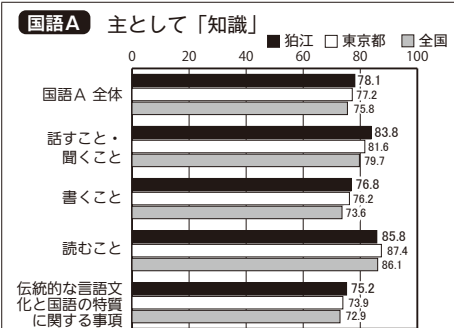
◆すべての領域で都の平均を下回りました。今後重点的に改善を図ってまいります。



◇「生命」では、「観察・実験のデータを分析し、証拠に基づいた結論を導き出せるかをみる問題」で概ね満足できる結果となりました。

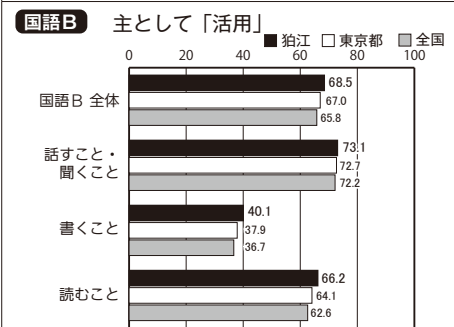
◆「生命」では「メダカの雌雄を見分ける方法を理解しているかをみる問題」で、国・都の平均正答率を大きく下回りました。

中学校



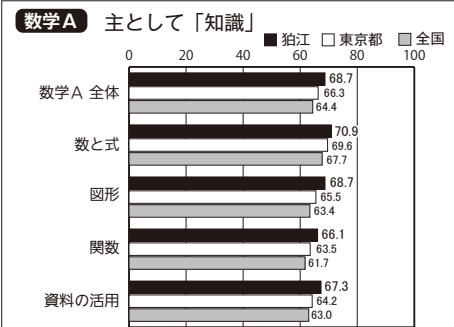
◇「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では「漫画の内容を参考にし、登場人物の思いやものの見方を想像する問題」では、都の平均を3ポイント以上上回りました。

◆「読むこと」の領域で課題が見られ、「登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する問題」や「目的に応じて要旨を捉える問題」は、国・都の平均を下回りました。



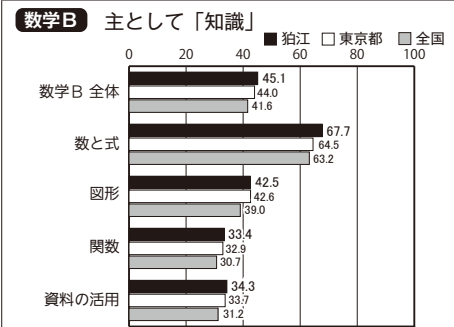
◇全ての領域において、国・都の平均正答率を上回っています。「文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く問題」では、都を5ポイント、国を8ポイント以上上回りました。

◆「読むこと」で、「複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く問題」に課題が見られました。



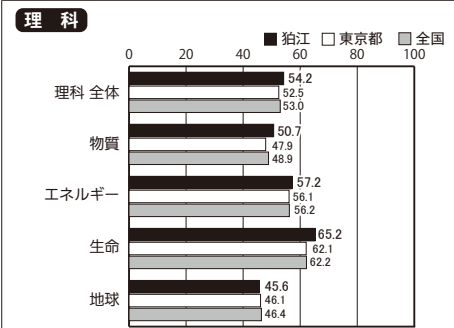
◇全ての領域において、国・都の平均正答率を上回っており、全体として概ね満足できる結果となりました。「資料の活用」の「与えられた資料から中央値を求める問題」では国・都を8ポイント上回りました。

◆「関数」の「二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されていることを理解しているかをみる問題」では、国・都の平均正答率を下回り課題が見られました。



◇ほとんどの領域で都の、全ての領域で国の平均正答率を上回っています。「数と式」の「事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明する問題」などで国・都の平均を上回っています。

◆「図形」において、「平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を正確に捉えられるかをみる問題」では、国・都の平均を下回り、課題が見られました。



◇「地学的領域」を除く全ての分野で国・都の平均正答率を上回っています。「生物学的領域」の「見いだした問題を基に、適切な課題を設定することができるかをみる問題」で国・都の平均を5ポイント程度上回っています。

◆「地学的領域」については正答率が全体として低く、特に「他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明する問題」に課題が見られました。



◇狛江市立中学校給食センターの開設により、7月から始まった中学校給食について紹介します。

**給食の提供方式及び提供方法**

中学校給食は、給食センターで調理し、ごはん、おかず、汁物等をすべて食缶で提供する『食缶方式』で行っています。

給食センターでは中学校4校分の給食を調理し、クラスごとに保温食缶へ配缶後、コンテナに収納して各学校へ配送しています。

**献立**

主食、副食(3品) (おかず、汁物、デザート等)と牛乳からなる完全給食を提供しています。

献立は、教育委員会の中学校給食担当栄養士が、学校給食実施基準で定められている「栄養所要量の基準」と「標準食品構成表」に基づいて作成し、狛江市学校給食物資規格表に則り、安全な食材を調達しています。献立表は、1か月単位で作成し、原則として前月の25日までに、保護者と生徒に配付しています。

**食物アレルギー対応**

小学校給食と同様に、「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン(財)日本学校保健会発行・文部科学省監修」に基づき、「アレルギー疾患対応の学校生活管理指導表」の提出を受けた生徒について、学校と保護者、栄養士の3者で学校生活における配慮や管理等の取り組みを相談し、必要に応じてアレルギー対応食を提供しています。

**食器類**

また、アレルギー対応食は、給食センター内のアレルギー対応専用の調理室で調理し、専用の容器に入れ、各生徒に手渡ししています。

食器は、PEN(ポリエチレンナフタレート樹脂製)食器を使用しています。このPEN食器は、軽量で扱いやすいこと、割れにくく安全であること、一定の耐用期間が見込めること、汚れにくく洗いやすいこと等の特性があります。

今後も、学校、教育委員会、調理委託事業者が連携し、おいしく安全で安心な給食の提供に努めていきます。

【問い合わせ】学校教育課



**第7回中学生「東京駅伝」大会**



狛江市立中学校4校の代表生徒が第7回中学生「東京駅伝」大会に出場します。

今年度は、都内50区市町が参加を予定しており、各地区の中学校2年生から選抜された代表選手が襷をつなぎます。

狛江市からは、全中学校から選抜された代表生徒42人(男子選手17人・補員4人、女子選手16人・補員5人)が出場します。

大会に向け、合同練習会や各学校での練習会等を積み重ね、代表生徒はもちろん、関係者、保護者の皆様も、一丸となって取組を進めていきます。

ぜひ、会場で狛江の子どもたちの熱い走り応援してください。

【日程】2月7日(日) (荒天の場合、中止)

合、中止

**平成28年度使用 中学校教科用図書の採択結果**

平成28年度から市立中学校で使用される教科用図書(教科書)が、8月7日の教育委員会第8回定例会において採択されました。採択された教科用図書は狛江市教育研究所と狛江市立中央図書館に展示します。

【問い合わせ】指導室

◇平成28年度 狛江市立中学校使用教科用図書◇

教科	書名	発行会社名
国語	国語	光村図書
書写	中学書写	光村図書
社会(地理的分野)	新しい社会 地理	東京書籍
社会(歴史的分野)	新しい社会 歴史	東京書籍
社会(公民的分野)	新しい社会 公民	東京書籍
地 図	中学校社会科地図	東京書籍
数 学	新しい数学	東京書籍
理 科	理科の世界	大日本図書
音楽(一般)	中学生の音楽	教育芸術社
音楽(器楽合奏)	中学生の器楽	教育芸術社
美 術	美術	日本文教出版
保健体育	中学校保健体育	大日本図書
技術・家庭(技術分野)	新しい技術・家庭(技術分野)	東京書籍
技術・家庭(家庭分野)	技術・家庭(家庭分野)	開隆堂
英 語	NEW CROWN ENGLISH SERIES	三省堂

- 【時間】①開会式午前9時30分  
②女子の部午前10時スタート  
③男子の部午後1時スタート
- 【会場】味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コース
- 【競技】  
《女子の部30km》  
第1区〜第10区 1.5 km  
第11区〜第16区 2.5 km  
《男子の部42・19.5km》  
第1区 2・19.5 km  
第2区〜第9区 2 km  
第10区〜第17区 3 km

【問い合わせ】指導室

■第6回大会(平成26年度)狛江市の成績 (50区市町村参加中)

女子の部 (30km)		男子の部 (42.195km)		男女総合	
47位	2:07:03	44位	2:35:59	46位	4:43:02



# 秋の文化財関連イベントを開催しました

毎年、国の「文化財保護強調週間」に併せて実施される「東京文化財ウィーク」の企画事業として、文化財関連講演会や文化財めぐりを行っています。また、今年度から3か年計画で狛江郷土カルタ作成事業に取り組んでおり、この一環として、講演会を行いました。

## ■文化財関連講演会「鎌倉と奈良の大仏―鎌倉時代を中心に―」

(10月18日(日))

誰もが知っている鎌倉の大仏ですが、誰が何のために作ったのかは、十分に明らかになっておらず、鎌倉の大仏の謎になっています。

群馬県立女子大学教授の塩澤寛樹先生の講演は、この謎に迫るもので、改めて鎌倉の大仏を鑑賞したくなる興味深い講演でした。

また、鎌倉時代に制作された仏像を取り上げて、その作風等を解説していただきました。

## ■文化財めぐり

(10月24日(土)・31日(土))

「狛江の歴史を歩いて学ぼう」と題して講座と文化財めぐりのセットで行い、講座は、狛江の歴史を学ぶもので、市内に残る原始・古代の遺跡や古墳についての解説、「狛江」の名前の由来、江戸時代や明治時代における狛江の歴史のポイント等について解説しました。文化財めぐりは、昭和30年代の航空写真や風景写真、古地図等を片手に、旧野川の跡である野川緑



文化財めぐりの様子

地公園を約2時間かけて歩いて回りました。今ではかつての野川が、地域のほぼ中央を北西から南東に向けて流れていたことを知る人は少なくなっています。

なぜ野川は現在の流路に変更されたのか、普段何気なく歩いている緑道や昔の写真から、かつての景観を思い描きつつ、狛江が住宅都市として発展していく過程での変化を体感しました。文化財めぐりというよりは、地形やかつての景観を感じ取るまち歩きといった内容になりました。

## ■狛江郷土カルタ作成事業 講演会「多摩川の概要と狛江市の自然」

(10月4日(日))

事業参加者の皆さんと、カルタの読み句の作成に向けて、狛江の歴史や文化財等について学習会を行っています。講師は、市内の中学校で教鞭を執られた倉持通夫さんで、長年観察してこられた多摩川について、特に多摩川に植生す

る植物の変化に焦点を当ててお話しいただきました。「普段住んでいると気付かないかもしれないのですが、狛江の空気はきれいなのです」という一言は、思わずうなずいてしまうものでした。



講演会「多摩川の概要と狛江市の自然」の様子

## ■文化財関連展示「和泉式土器とその時代」

(11月17日(火)～30日(月))

市民センター2階ショールームにて都指定文化財である「和泉式土器」の展示および古墳や古墳時代の集落跡の写真等をパネルにして展示しました。

また、むいから民家園でも、様々な講座や教室を行っています。こうした事業については、広報、ホームページ等でお知らせいたします。是非ご参加ください。



都指定文化財「和泉式土器」

「問い合わせ」 社会教育課

# 算数・数学習熟度別指導の推進を図る教材作成を進めています

児童・生徒への個に応じた指導をより一層充実・推進させていくために、算数・数学の授業において「習熟の程度に応じた学習指導」を全ての小・中学校の小学校3年生から中学校3年生で実施しています。

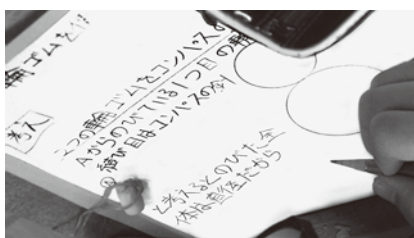
補充的な学習を必要とする児童・生徒には、「東京ベータシック・ドリル」等を活用し、基礎的・基本的な知識技能を確実に習得できるよう努めています。また、習熟の程度の高い児童・生徒には、その学力をさらに伸ばすため、平成26年度に狛江市の教員の協力により「算数・数学習熟度別指導の発展的教材」を作成しました。

平成27年度は、発展的教材の活用を推進を図るため、実際にこの教材を活用した検証授業を実施しています。

■狛江第二中学校の3年生の発展クラスにおける「二次関数」の学習での検証授業(10月27日)では、生徒がこれまで学習したことを踏まえて考え、他の生徒に説明する言語活動を通して思考を深めたり発展させたりしていました。

■狛江第一小学校の6年生の発展クラスにおける「拡大図と縮図」の授業(11月9日)では、児童は、実際の作業を通して、輪ゴムを使って拡大図をつくることのできることを理由を考えた

## 小学校の検証授業



様々な方法を考えています



自分で考えた方法を友達と伝え合い、理解を深めます

「問い合わせ」 指導室

では、検証授業の振り返りを行い、子どもたち一人ひとりが算数・数学の力を身に伸ばすだけでなく、身に付けた力や身の回りの生活に活用していこうとする意欲なども育てていきたいと考えています。発展的教材の活用をさらに推進するとともに、児童・生徒が関心をもって意欲的に取り組み、思考力・判断力・表現力等を伸ばせる教材の作成を進めていきます。

## 児童・生徒の学習感想の一部を紹介します。

○円の拡大図をかくときには、他の図の作図方法が使えることが分かり、工夫次第で様々な問題が解けると思いました。(小学校)

○今まで習ったことを生かすのが、いかに大事かが分かりました。「平行線をつまく利用する」「bー1 aの値で判断する」ということに気付けるとよかったです。難しい問題も解けるように、普段の授業を今まで以上に大事にしようと思います。(中学校)

■教育委員の構成

職名	氏名	委員任期
委員長	佐藤 正志	平成27年8月21日から平成31年8月20日まで
委員長 職務代理	熊谷 勝仁	平成24年11月2日から平成28年11月1日まで
委員	千葉 眞理	平成25年1月4日から平成29年1月3日まで
委員	鈴木 晃子	平成27年8月21日から平成30年8月20日まで
教育長	有馬 守一	平成26年4月1日から平成30年3月31日まで

「問い合わせ」 学校教育課

平成27年8月21日付けにて、佐藤正志氏、鈴木晃子氏の2名が教育委員に就任しました。  
委員任期は、佐藤委員は平成31年8月20日まで、鈴木委員は平成30年8月20日までとなります。  
(佐藤委員は、平成27年11月2日付けにて、教育委員長に就任しています。)



鈴木委員



佐藤委員



教育委員会の議案と結果 (平成27年6月定例会～11月定例会)

【問い合わせ】 学校教育課

会議	議案番号	議案名称	主な内容	結果
平成27年 第6回 定例会 (6/24)	第31号	狛江市立小学校給食費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について	狛江市立小学校給食費補助金の実績報告の提出期限を改める。	承認
	第32号	狛江市立小学校給食のサンプル及び保存食助成金交付要綱の一部を改正する要綱について	狛江市立小学校給食のサンプル及び保存食助成金の実績報告の手続きと提出期限を改める。	承認
	第33号	狛江市立中学校給食費補助金交付要綱について	狛江市立中学校給食における学校給食費の補助に関し、必要な事項を定める。	承認
	第34号	狛江市立中学校給食保存食助成金交付要綱について	狛江市立中学校給食における保存食の助成に関し、必要な事項を定める。	承認
	第35号	狛江市立中学校給食運営委員会設置要綱について	狛江市立中学校における給食の再開に伴い、中学校給食の運営に関する事項を所掌する狛江市立中学校給食運営委員会を設置する。	承認
	第36号	狛江市立中学校ミルク給食実施要綱を廃止する要綱について	狛江市立中学校における給食の再開に伴い、ミルク給食を廃止する。	承認
	第37号	狛江市立中学校ランチサービス事業運営要綱を廃止する要綱について	狛江市立中学校における給食の再開に伴い、ランチサービス事業を廃止する。	承認
	第38号	狛江市立公民館運営審議会委員の委嘱について	狛江市立公民館運営審議会委員に係る追加委員1名の委嘱を行う。	承認
第7回 定例会 (7/15)	第39号	第2期狛江市教育振興基本計画実施計画について	第2期狛江市教育振興基本計画の重点項目の取組内容とその手順を定めた第2期狛江市教育振興基本計画実施計画を策定する。	承認
	第40号	狛江市就学援助費支給事務取扱要綱の一部を改正する要綱について	中学校給食の再開及び小学校給食費の見直しに伴い、就学援助費の支給に係る需要額、支給項目及び支給額を整理する。	承認
	第41号	狛江市特別支援教育就学奨励費支給事務取扱要綱の一部を改正する要綱について	中学校給食の再開及び小学校給食費の見直しに伴い、特別支援教育就学奨励費の支給に係る需額、支給項目及び支給額を整理する。	承認
第8回 定例会 (8/7)	第42号	平成28年度狛江市立中学校使用教科書等の採択について	平成28年度から使用する狛江市立中学校の教科用図書及び特別支援学級用図書を採択する。	承認
第9回 定例会 (9/18)	第43号 (報告)	こまえの魅力創作展事業実施要綱について	平成27年8月14日付けにて教育長が専決し、公布したこまえの魅力創作展実施要綱について、承認を求める。	承認
	第44号	狛江市教育委員会委員長職務代理者の指名について	教育委員会委員長職務代理者の任期満了に伴い、千葉眞理委員を教育委員会委員長職務代理者に指名する。	決定
	第45号	第2期狛江市教育振興基本計画実施計画の推進に係る庁内ワーキンググループの設置及び運営に関する要綱について	第2期狛江市教育振興基本計画実施計画推進庁内ワーキンググループの設置と運営に関し、必要な事項を定める。	承認
第10回 定例会 (10/20)	第46号	狛江市教育委員会委員長の選任について	教育委員会委員長の任期満了に伴い、佐藤正志委員を狛江市教育委員会委員長に選任する。	決定
	第47号	狛江市教育委員会委員長職務代理者の指名について	教育委員会委員長職務代理者の任期満了に伴い、熊谷勝仁委員を教育委員会委員長職務代理者に指名する。	決定
第11回 定例会 (11/10)	第48号	狛江市教育委員会の自己点検及び評価(平成26年度事業)について	平成26年度の教育委員会事業の点検及び評価を行う。	承認
	第49号	狛江市立小学校の通学路に関する要綱の一部を改正する要綱について	東京都安全安心まちづくり条例の一部改正に伴い、通学路の教育委員会への届出の添付書類に管轄の警察署長の意見書を加えるほか、届出の時期を改める。	承認
	第50号	狛江市立学校の施設の使用に関する条例の一部を改正する条例(案)に係る意見の申し出について	狛江市立学校の施設の使用に関する条例の一部を改正する条例(案)に係る意見の申し出を行う。	承認
	第51号	狛江市通学路安全対策推進会議の設置及び運営に関する規則の一部を改正する規則について	狛江市立学校の通学路の定義を整理する。	承認

■今後の教育委員会の会議は、下記のとおり開催を予定しています。

○平成28年第1回定例会

【日時】 1月15日(金) 午後6時から

【会場】 狛江市防災センター3階会議室

○平成28年第2回定例会

【日時】 2月9日(火) 午後6時から

【会場】 狛江市防災センター3階会議室

※上記の日時・会場は、直前に変更する場合があります。会議の傍聴にお越しいただく際は、事前に教育委員会事務局(学校教育課教育庶務係)にご確認ください。

■教育委員会の会議を傍聴してみませんか。

教育委員会の会議は、原則として毎月1回開催しています。人事案件等非公開の事案を除き、会議は公開していますので、気軽にお越しください。